

平成21年度の重点事業を 県に要望しました

7月15日青森県庁において、平成21年度の重点事業要望説明会を開催しました。
主要な要望項目について、市の要望と県の回答をお知らせします。

1 一般国道103号青^{あおぶな}檮山バイパスの整備について

市：観光客や通行車両の安全確保と自然環境保護のため、国道103号青檮山―子ノ口間バイパスを早期に整備してもらえないか。

県：青檮山バイパスを整備するに当たり、これまで事業が及ぼす環境への影響やトンネル施工に伴う技術的な課題などについて検討を重ねてきた。今年度はトンネルの施工方法とトンネルルートを決定的な方法として決めている。1日も早い着工を目指して頑張りたい。



重点事業を説明する中野渡市長



要望に回答する三村知事

2 セーフコミュニティによるまちづくりへの支援について

市：安心で安全に暮らせるまちづくりを目指し、現在、平成21年度のWHO（世界保健機関）認証取得に向けて各種事業に取り組んでいる。認証取得後は、普及活動や研修などを行い、広く周知・定着させるため、各種活動に対して財政支援をしてもらえないか。

県：県では、地域づくりに関する各種支援制度について積極的に情報提供を行っている。地域づくりに向けたさまざまな取り組みが効果的に実施されるよう、それぞれの取り組み

重点事業要望項目一覧

要 望 事 項	区 分
八戸・十和田・奥入瀬ラインの整備促進について	継 続
一般国道4号の整備促進について	継 続
一般国道4号「米田(一本松)地区」のS字カーブ解消について	継 続
一般国道103号青檮山バイパスの整備について	継 続
一般国道102号の整備について	継 続
主要地方道三沢十和田線の主要交差点の改良について	継 続
一般国道102号のバイパスの整備について	継 続
放射線医学総合研究所の設置について	継 続
三沢空港の発着便数の拡充について	継 続
種雄牛の開発・導入について	継 続
農地・水・環境保全向上対策に係る市町村負担について	継 続
十和田湖の水質改善の推進について	継 続
十和田湖総合観光拠点施設の整備について	継 続
野外芸術文化ゾーン構想への支援について	継 続
三沢公共職業安定所十和田出張所の格上げについて	継 続
セーフコミュニティによるまちづくりへの支援について	新 規

医師の確保について (フリードック)

に適した各種支援制度を有効に活用していただきたい。

市：産科医などの医師不足が深刻化しており、市民の安心と安全を守るためにも、医師が働きやすい環境づくりに配慮して、より一層医師の確保にご協力をお願いしたい。

また、厚生労働省が推進する「院内助産所」や「助産師外来」の開設についてもその実現に向けてご支援を願いたい。

県：医学部の学生に対して、県が指定する病院の産科や小児科などへ勤務するよう誘導策を実施している。また、国に対して、特定診療科を選択する学生が増加するような臨床研修のあり方などについて抜本的な検討をお願いしていく。

助産師の活用は、基本的に産科医との連携、医療上の安全の確保が必要であるため、今後のあり方について検討していきたい。

問い合わせ先

企画調整課企画統計係

(☎ 23 5 1 1 1 内線 1 6 4)